

観光社会資本の事例

テーマ	いにしへの参詣道 世界遺産「熊野古道」	
【施設の状況写真】		
八鬼山の石畳		<p data-bbox="726 392 790 638">松本峠</p>  <p data-bbox="790 862 1380 974">自然石を巧みに組み合わせた石畳は、数百年の時を経て、この古道を守り続けています。</p>
【施設の利用写真】		
<p data-bbox="319 1064 622 1131">～現代の巡礼者～</p>  <p data-bbox="199 1556 774 1601">巡礼者が歩いた往時の古道を再現するイベント</p>	<p data-bbox="909 1064 1380 1131">～もてなしの心(語り部さん)～</p>  <p data-bbox="821 1512 1428 1601">地域の人々が語り部となって、観光客に古道の歴史や自然を案内しています。</p>	
【観光資源としての利用状況】		
<p>熊野古道を含む「紀伊山地の霊場と参詣道」が平成16年7月に世界遺産に登録されました。今回の登録のキーワードは、自然と人間との営みによって形成された景観、すなわち「文化的景観」です。</p> <p>この厳しい自然に囲まれた熊野において、過去・現在・将来にわたる救済と再生を祈る多くの人々を支え続けた熊野古道。時は移り、物質が氾濫する時代のさなかにあっても、いにしえ巡礼者の姿に自らを重ねつつ、大自然の中を歩くことで、人々に癒しとふれあいを感じさせてくれます。</p> <p>熊野古道は地域の人々に守られながら、四季をとおして多くの人々を魅了し続けています。</p>		

テーマ	いにしへの参詣道 世界遺産「熊野古道」
【社会資本の基礎データ】	
名称	熊野参詣道、高野山町石道、大峯奥駈道
所在地	和歌山県田辺市、新宮市、伊都郡かつらぎ町、同郡九度山町、同郡高野町、西牟婁郡白浜町、同郡すさみ町、東牟婁郡那智勝浦町、奈良県五條市、吉野郡吉野町、同郡黒滝村、同郡天川村、同郡野迫川村、同郡十津川村、同郡上北山村、同郡下北山村、同郡川上村、三重県尾鷲市、熊野市、度会郡大紀町、北牟婁郡紀北町、南牟婁郡御浜町、同郡紀宝町
事業名	-
事業主体	-
事業期間	-
【社会資本の役割・効果】	
<p>険しい山坂や、波浪の打ち寄せる海沿いの難路が連続する熊野古道。急坂や多雨地帯でありながら古道が生き続けたのは、基礎となる地盤の上に石を積み重ね、さらにその側面、路面を石垣、石畳により保護しているからです。自然石を巧みに組み合わせて堅固な道を作ったことにより、数百年の歳月を経た今でも、この古道を守り続けているのです。</p> <p>そして、もてなしの心を持った地域の人々と、癒しとふれ合いを求める多くの人々により、21世紀の参詣道としてあらためて注目を集めています。</p>	
【位置図】	
 <p>紀伊山地の霊場と参詣道</p>	
【関連ホームページ】	
<p>地図、コース紹介、ニュース、イベント等 http://www.kumadoco.net/kodo/</p> <p>和歌山県庁のHP。「紀伊山地の霊場と参詣道」http://www.pref.wakayama.lg.jp/sekaiisan/</p> <p>三重県庁のHP。各峠の様子を伝える動画等 http://www.pref.mie.jp/chishin/moyooshi/kodo/</p>	